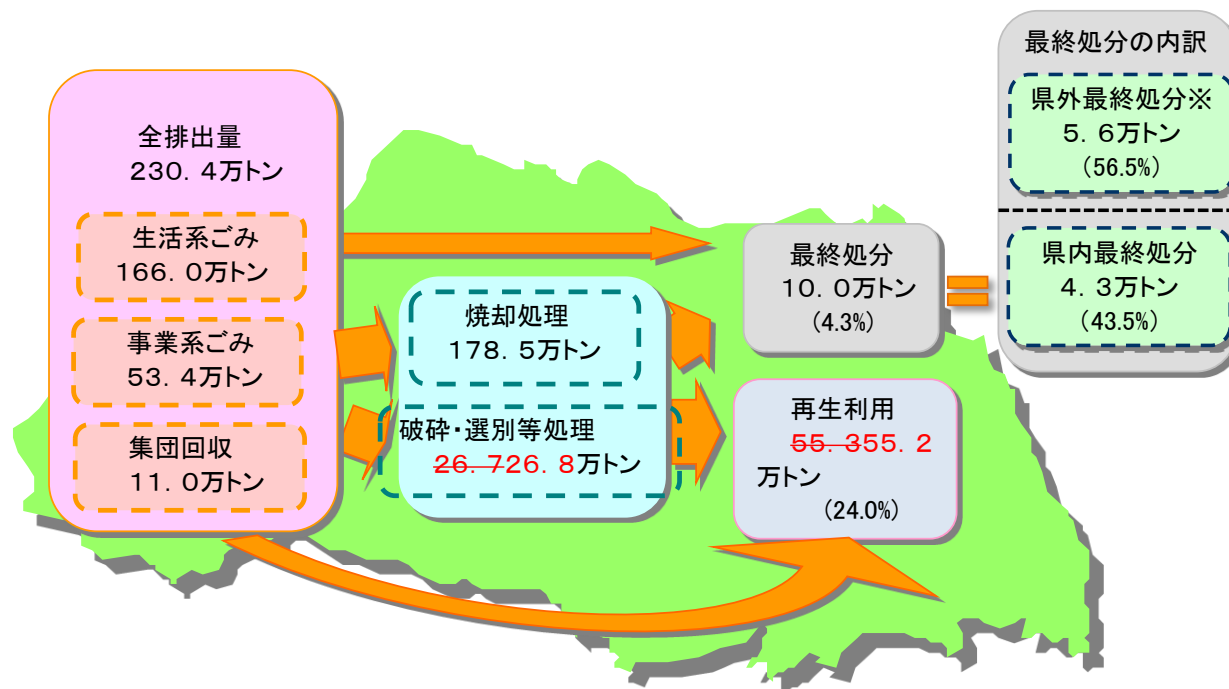


【参考資料】

1 一般廃棄物処理の状況(平成29年度)



※端数処理により、計算が合わないことがあります。

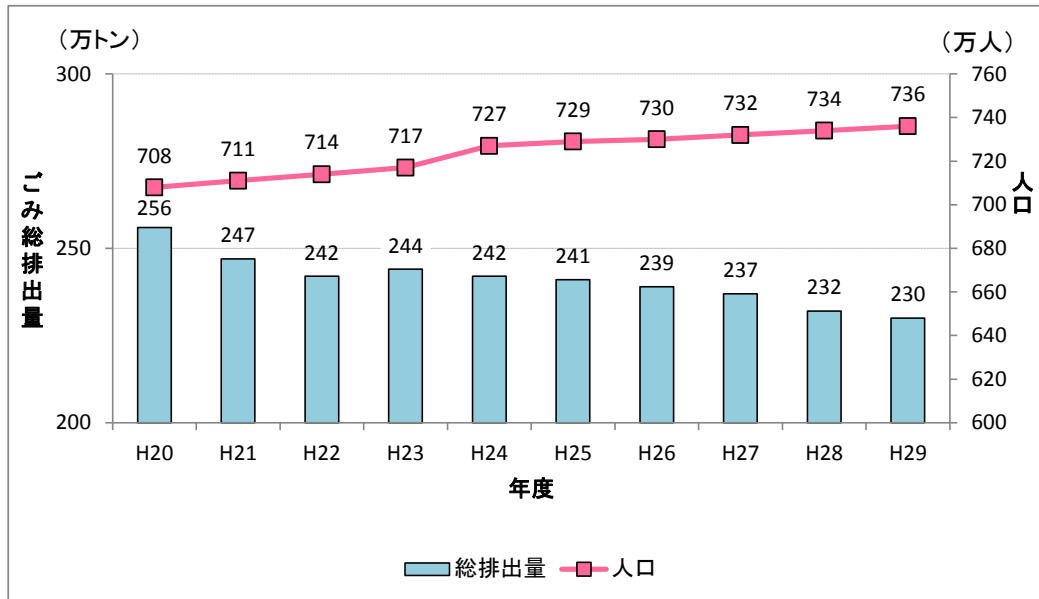
○県内最終処分場の利用可能期間

約29年(※新規開設がなく、県外依存度が変わらない場合)

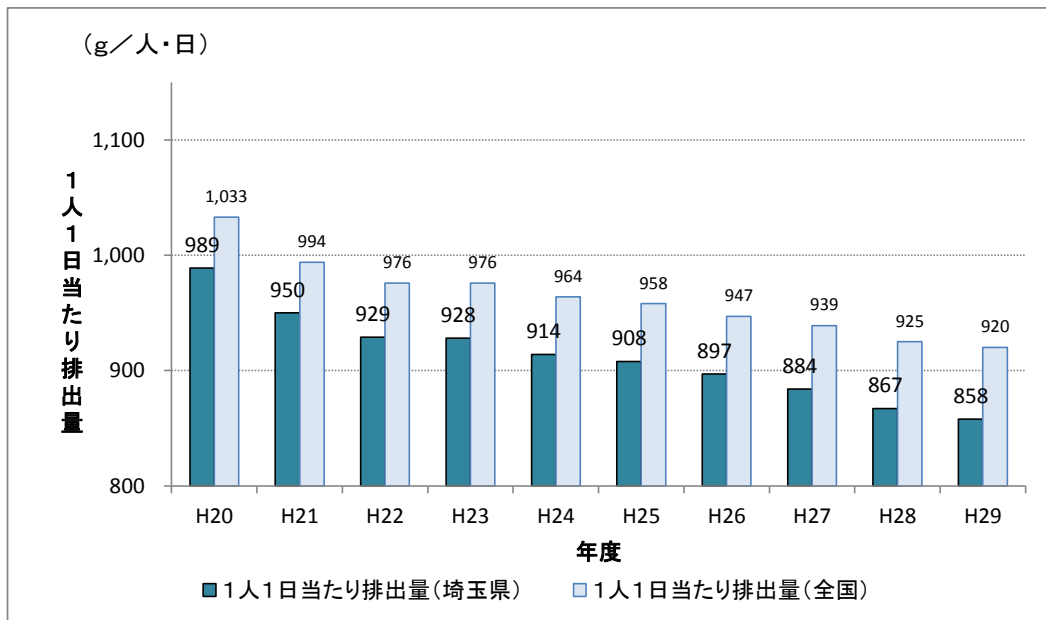
- 県内最終処分場残余容量 1,915,989^m₃ (A)
 - 年間埋立量(産廃、覆土含む) 67,119^m₃ (B)
- (A) ÷ (B) = 28.5 年

【参考資料】

2 ごみ総排出量及び人口の推移

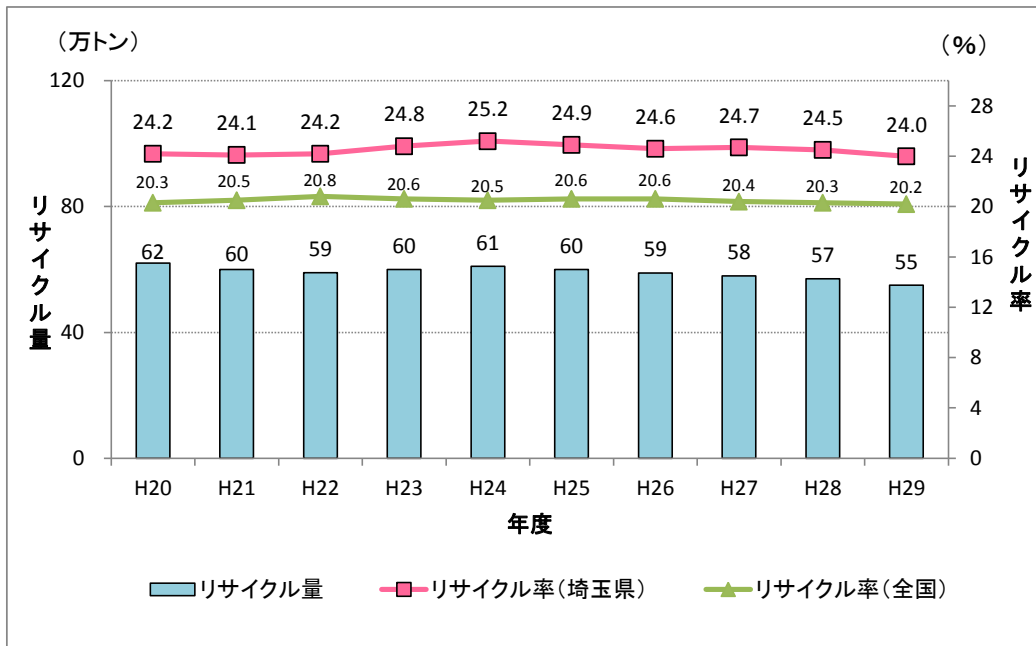


3 1人1日当たりのごみ排出量の推移

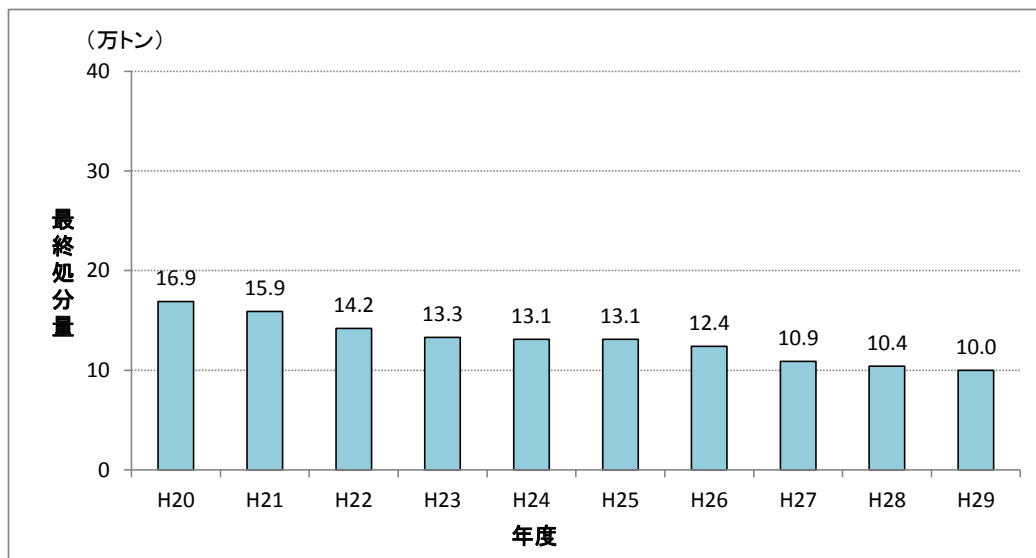


【参考資料】

4 リサイクル量及びリサイクル率の推移

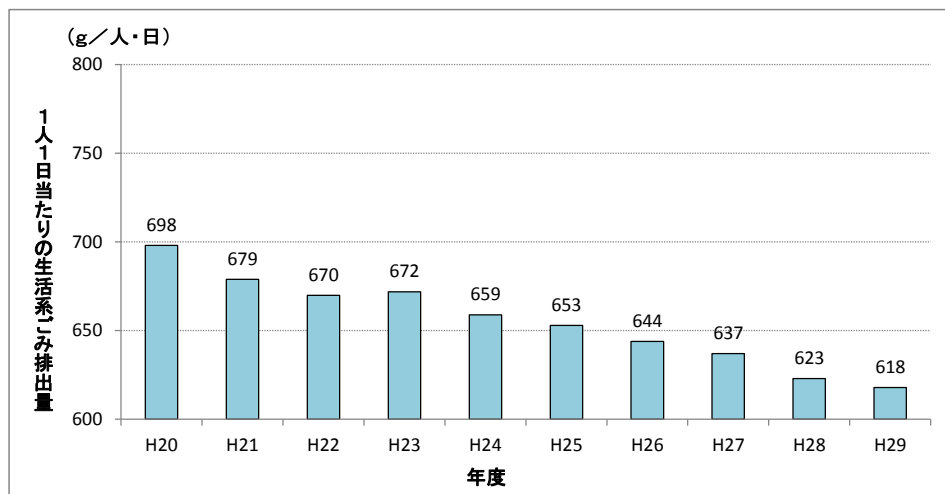


5 最終処分量の推移

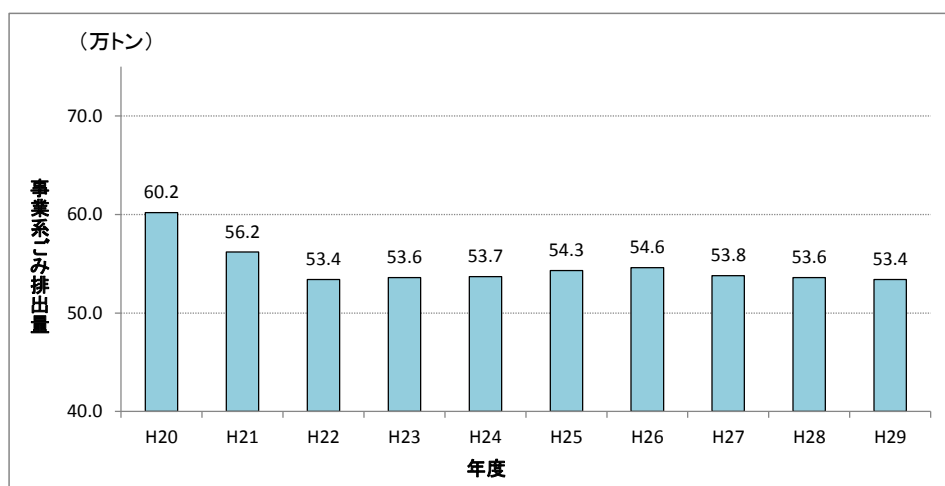


【参考資料】

6 1人1日当たりの生活系ごみ排出量の推移



7 事業系ごみの排出量の推移



8 1人1日当たりの最終処分量の推移

